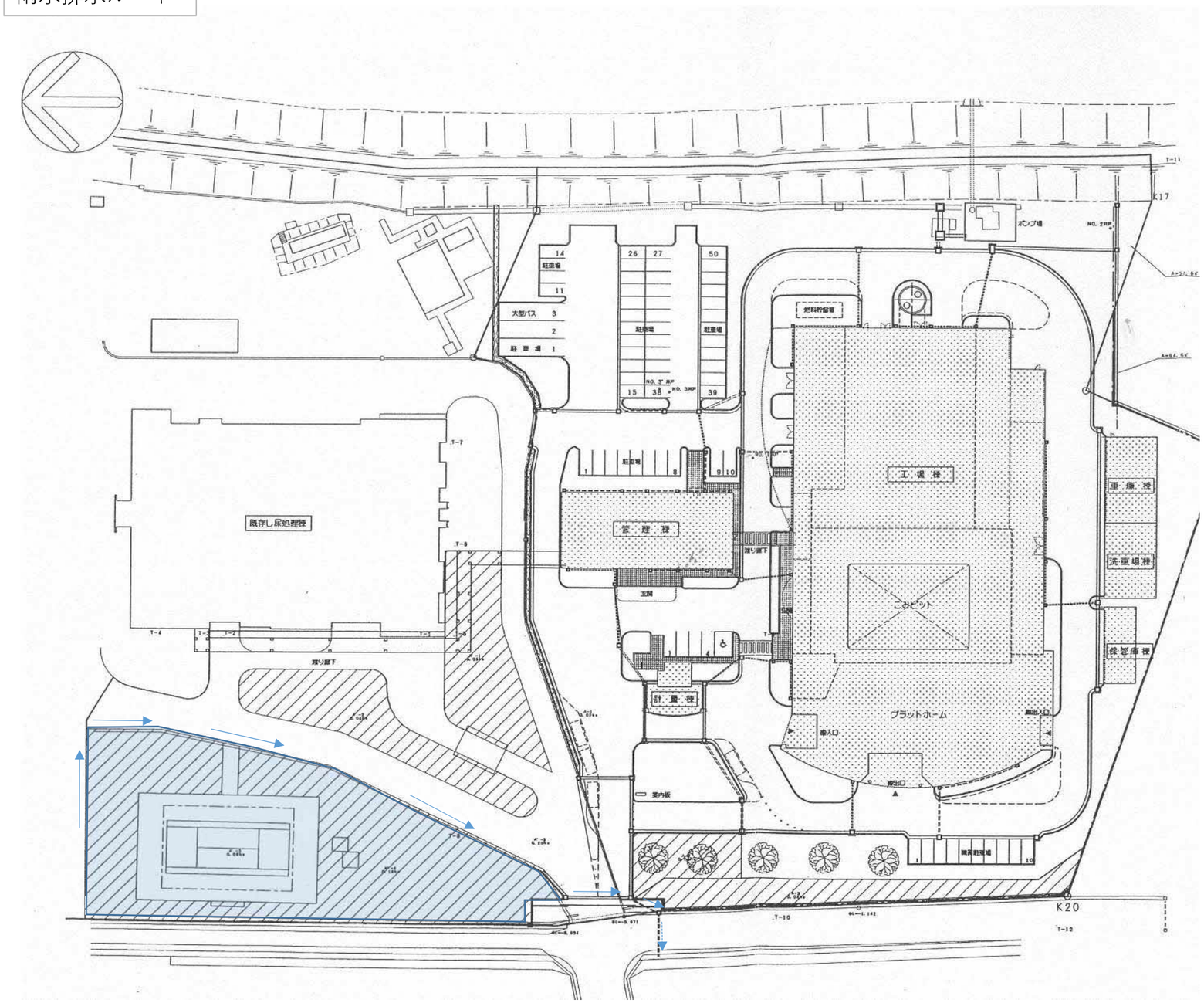
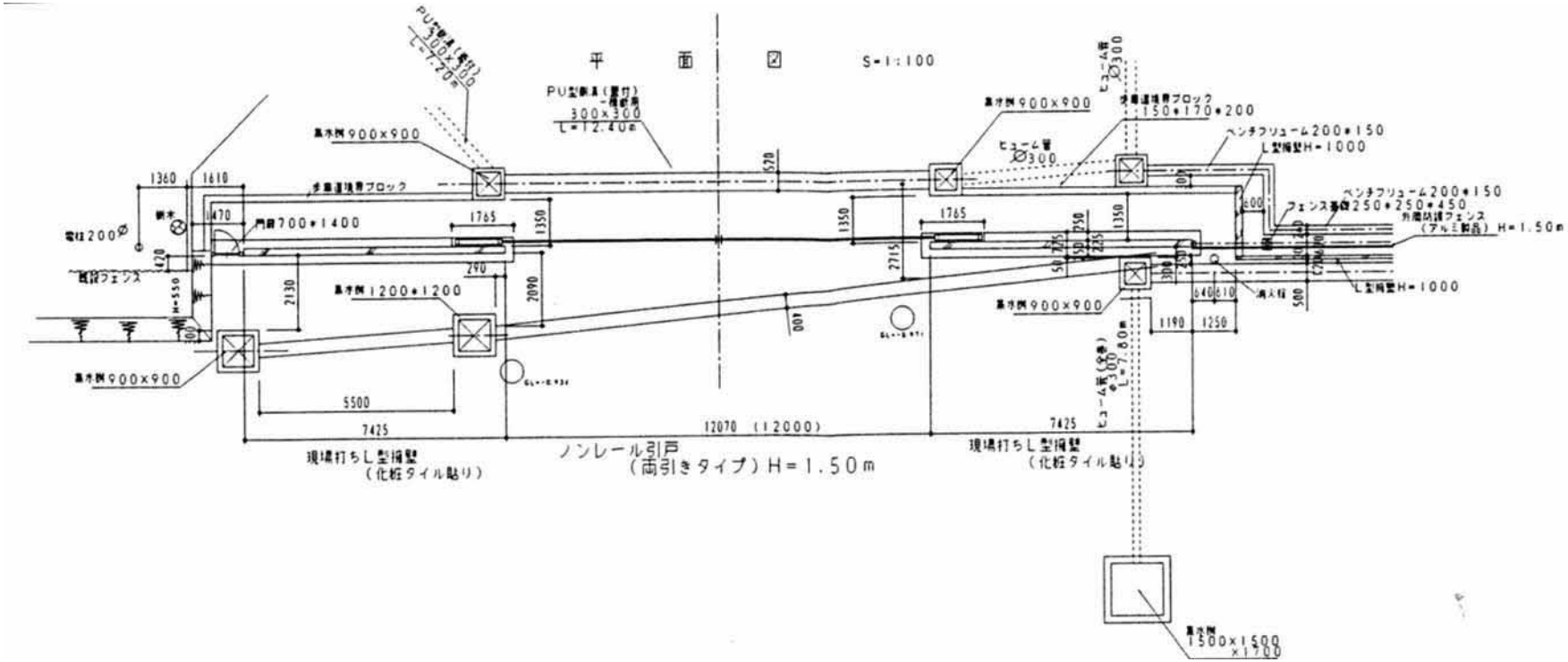
雨水排水ルート


既存し尿処理棟
管理棟
工場棟
車庫棟
洗車場棟
段差庫棟
計量棟
プラットホーム
ごみピット
ポンプ場
燃料貯蔵槽
駐車場
大型バス
K17
K20

集水桝排水詳細図


平　面　図　S=1:100
集水桝900×900
集水桝1200×1200
集水桝1500×1500×1700
5500
7425
12070 (12000)
7425
現場打ちL型擁壁
(化粧タイル貼り)
ノンレール引戸
(両引きタイプ) H=1.50m
現場打ちL型擁壁
(化粧タイル貼り)
ベンチフリューム200×150
L型擁壁H=1000
ベンチフリューム200×150
L型擁壁H=1000

排水施設計画流量計算書

NO.1

区分	水路番号	集水区域番号	洪水流量 集水区域面積 ha	集水区域の状況区分 林地 f=0.400 ha	草地 f=0.500 ha	耕地 f=0.600 ha	裸地 f=0.850 ha	流出係数 f	雨量強度 r mm/hr	雨水流出量 Q1 m³/s	排水施設 種類	構造	断面積 A m²	径深 R m	粗度係数 n	勾配 I %	流速 v m/s	許容流量 Q2 m³/s	安全率 Q2/Q1	接続排水施設	備考
		A-1	0.09				0.09	0.85	50.4	0.011	勾配可変側溝	300×600	0.180	0.191	0.013	0.300	1.397	0.251	22.82		A-1
		A-2	0.02		0.02			0.50	50.4	0.001											
		A-3	0.04		0.04			0.50	50.4	0.003											
			0.06		0.06			0.50	50.4	0.004	ベンチフリューム	200×150	0.030	0.060	0.013	0.300	0.646	0.019	4.75		A-2~3
		A'-1	0.05		0.05			0.50	50.4	0.004											
		A'-2	0.05		0.05			0.50	50.4	0.004											
		A'-3	0.08				0.08	0.85	50.4	0.010											
		A'-4	0.18		0.18			0.50	50.4	0.013											
		A'-5	0.20				0.20	0.85	50.4	0.024											
			0.56		0.28		0.28	0.68	50.4	0.053	PU型側溝	300×300	0.090	0.095	0.013	0.300	0.880	0.079	1.49		A'-1~3
		A	0.71		0.34		0.37	0.68	50.4	0.068	ヒューム管	φ300	0.071	0.075	0.013	1.000	1.368	0.097	1.43		Aブロック
										0.068			0.071	0.075	0.013	2.000	1.935	0.137	2.02		
										0.068			0.071	0.075	0.013	3.000	2.370	0.168	2.47		
										0.068			0.071	0.075	0.013	4.000	2.736	0.193	2.84		

算出根拠		
	洪水流量 Q1	$Q1 = 1/360 \cdot f \cdot r \cdot A$ f:流出係数 r:平均雨量強度(mm/hr)　A:流域面積(ha)
	排水施設流量 Q2	$Q2 = A \cdot 1/n \cdot R^{2/3} \cdot I^{1/2}$ A:流水断面積(m²)　n:粗度係数 R:径深(流水断面積／潤辺長)(m)　I:水路勾配

流末処理の方法	
雨水流量以外の雑排水処理の方法	

(注)1 「集水区域の状況区分」で、建物、道路等の施設地は裸地として取り扱うこと。
2 「算出根拠」は、使用した計算式並びに使用因子の説明を記載すること。
3 「流末処理の方法は、どのような排水施設をどこに接続し処理するか説明するとともに、接続する施設管理者と協議した結果等について記載すること。